



## 第五回 全国高校生花いけバトル 感染拡大予防ガイドライン

本ガイドラインは、新型コロナウイルス感染症対策について、新型コロナウイルス感染症対策専門家会議の状況分析および提言を踏まえ、全国高校生花いけバトルの開催時に於ける感染拡大予防のための留意点をまとめたものになります。

### 1 開催についての基本的考え方について

地区大会が開催される各都道府県知事の方針に従うことを大前提とした上で、各自治体および業種ごとに策定されるガイドラインに従いながら、観客を含めた参加者の人数、イベント規模を各自治体、主催者、会場側と協議して決定します。

### 2 感染防止策について

主催者、運営者、参加者、すべての関係者が遵守すべき事項をチェックリスト化し、事前に周知を図ると共に、会場に於いても各事項が実践されているかを管理、確認しながら取り組みます。

### 3 全般的な事項

- ・主催者が実施すべき事項、参加者が遵守すべき事項を掲示し、周知に努めます。
- ・個人情報の取扱いに十分注意しながら、参加者全員より氏名、年齢、住所、電話番号、当日の体温、体調等の情報の提出を求め、大会終了後2ヶ月間は情報を保存します。
- ・大会終了後、参加者の中より万が一新型コロナウイルス感染症を発症したとの報告を受けた際は、会場の立地する自治体の衛生部局に相談すると共に、聞き取り調査に協力し、必要な情報提供を行います。
- ・参加者、運営者、来場者その他関係者でスマートフォンを所持している者全員に対し、新型コロナウイルス接触確認アプリ（COCOA）をインストールすることを促します。
- ・参加者、運営者、その他関係者に対し、移動中や移動先に於ける感染防止の為の適切な行動（不要な寄り道、不要な遊興の自粛など）を促します。



#### 4 大会参加募集時の対応

参加募集に際し、感染拡大の防止のために参加者が遵守すべき事項を明確にして、協力を求めます。

①以下の事項に該当する場合は、自主的に参加を見合わせることを。

- ・体調がよくない場合（例：37.5度以上の発熱、咳、咽頭痛などの症状がある場合）
- ・過去14日以内に感染が疑われる方と濃厚接触がある場合。
- ・過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされる国、地域へ渡航している場合、または当該在住者との濃厚接触がある場合。

②マスクを持参すること

（参加受付時、リハーサル時等の本番以外の場面に於いては原則としてマスクを着用すること）

③こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒を実施すること

④感染防止のために主催者が決めたその他の措置を遵守し、主催者の指示に従うこと

⑤大会終了後2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、速やかに全国高校生花いけバトル事務局に報告をし、併せて濃厚接触者の有無等についても報告すること

⑥その他各自治体の注意事項（都道府県をまたいだ移動の自粛など）に留意すること。



## 5 大会当日の留意事項

### (1) スタッフ、出場者に対する留意事項

- ①施設の出入り口並びに共用部分（トイレ等）に手指消毒剤を設置します。
- ②参加者、運営スタッフ、全ての関係者にチェックリストの提出を求めます
- ③体温計を準備し、入場する全ての人の検温を実施するとともに、入口において手指消毒液の使用を促します。
- ④運営スタッフはマスク、あるいはフェイスシールド、必要に応じてグローブを着用します
- ⑤参加者、観客への誘導時は、大声を出さずマイク、拡声器等を使用します
- ⑥常に身体的距離を確保し、実況席、審査員席にはパーテーションを設置します
- ⑦定期（定時）的に共用する物品及び不特定多数が触れる場所（ドアノブ、電気のスイッチ、テーブル、蛇口、手すり、エレベーターのボタン等）については定期的に消毒を実施します
- ⑧会場、施設に応じた適切な換気を実施します
- ⑨会場規模、環境に応じた安全対策を会場側関係者と連携しながら事前に検討します。

### (2) 来場者に対する留意事項

- ①来場者全員にマスクの着用を求めます。
- ②入場できるのはあらかじめ定めた定員（最新の業種別マニュアルに従い、決定します。）までとし、あらかじめ入場制限を行う場合があることを周知します。
- ③体温計を設置し、来場者についても、全員の体温測定を実施するとともに、入口において手指消毒液の使用を促します。
- ④事前、または当日会場入り口において来場者の氏名及び連絡先を把握するよう努めます。なお、個人情報取り扱いに十分注意しながら、大会後2か月間保存します。
- ⑤会場内での大声での会話は控えるようアナウンスいたします。
- ⑥部外者の楽屋、ステージ等への立ち入りは禁止します。
- ⑦入退場時には導線の確保及び誘導人員を配置し、十分な距離を保つようにします。

全国高校生花いけバトル実行委員会

令和3年5月